

目標利回り追求型債券ファンド(愛称:つみき) 投資対象ファンドの組入比率の決定について

2017年10月11日

平素は、「目標利回り追求型債券ファンド(愛称:つみき)」をご愛顧賜り、厚く御礼申し上げます。
当ファンドの投資対象ファンドの組入比率の決定についてお知らせいたします。

《ファンドマネージャーのコメント》

※現時点での投資判断を示したものであり、将来の市況環境の変動等を保証するものではありません。

当ファンドは、債券ポートフォリオの利回りを実質的な運用管理費用・為替ヘッジコスト控除後で目標利回り(設定当初時点:2.05%)に近づけること、および価格変動のリスクが最小となることをめざして、投資対象ファンドの組入比率を以下の通り決定しました。

なお、次回の組入比率の見直しは、2017年11月中旬を予定しており、その後は3ヶ月ごとに見直しを行なう予定です。

《目標利回り(設定当初時点:2.05%)》

目標利回りは、「個人向け国債(固定・5年)の利率+2%」であり、直近(2017年9月15日)に発行された個人向け国債(固定・5年)の利率が0.05%であったため、設定当初の目標利回りは2.05%となりました。

決定された投資対象ファンドの組入比率と利回り

投資する債券	ファンド名	コスト控除前利回り*	為替ヘッジコスト*	コスト控除後利回り*	組入比率
日本国債	ダイワ日本国債MF	---	---	---	---
住宅金融支援機構債	住宅金融支援機構債ファンド	---	---	---	---
先進国通貨債	ネオ・ヘッジ付債券MF	---	---	---	---
米国住宅ローン担保証券	米国ジニーメイ(為替ヘッジあり)MF	2.76%	1.71%	1.05%	12.8%
米ドル建新興国債	新興国債券(為替ヘッジあり)MF	5.38%	1.71%	3.67%	50.0%
米ドル建ハイイールド債券	米ドル建HY(為替ヘッジあり)MF	4.62%	1.71%	2.91%	37.2%
				平均利回り*	2.05%
				合計	100.0%

*コスト控除前利回りは、各ファンドの組入債券の利回りをその組入比率で加重平均したもの、または組入ETFの利回り(組入ETFの運用管理費用は控除しています。)です。

*コスト控除後利回りは、コスト控除前利回りから、為替ヘッジコストを控除したものです。

*平均利回りは、コスト控除後利回りをその組入比率で加重平均したものから、当ファンドの運用管理費用(年率0.999%(税込))を控除したものです。

*為替ヘッジコストは、投資信託協会が公表している3ヶ月の為替先物予約レートを基に大和投資信託が算出したものであり、ファンドにかかる実際のコストとは異なります。

※ファンド名は略称です。ファンドの詳細については、「投資信託説明書(交付目論見書)」をご覧ください。

※利回りおよび為替ヘッジコストは9月27日時点のデータに基づきます。

今後ともご愛顧の程、よろしくお願い申し上げます。

以上

当資料のお取り扱いにおけるご注意

■当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするために大和投資信託により作成されたものです。■当ファンドのお申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする「投資信託説明書(交付目論見書)」の内容を必ずご確認ください。■投資信託は、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は大きく変動します。したがって、投資者のみなさまの投資元本が保証されているものではありません。信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者に帰属します。投資信託は預貯金とは異なります。■投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険機構・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。証券会社以外でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。■当資料は、信頼できると考えられる情報源から作成していますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。運用実績などの記載内容は過去の実績であり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。また、税金、手数料等を考慮していませんので、投資者のみなさまの実質的な投資成果を示すものではありません。■当資料の中で記載されている内容、数値、図表、意見等は資料作成時点のものであり、今後予告なく変更されることがあります。■当資料の中で個別企業名が記載されている場合、それらはあくまでも参考のために掲載したものであり、各企業の推奨を目的とするものではありません。また、ファンドに今後組み入れることを、示唆・保証するものではありません。■分配金は、収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。

販売会社等についてのお問い合わせ⇒ 大和投資信託 フリーダイヤル0120-106212(営業日の9:00~17:00) HP <http://www.daiwa-am.co.jp/>

大和投資信託

Daiwa Asset Management

目標利回り追求型債券ファンド(愛称:つみき)

お申し込みの際は、必ず「投資信託説明書(交付目論見書)」をご覧ください。

ファンドの目的・特色

ファンドの目的

- 内外のさまざまな債券に投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。

ファンドの特色

1. 日本を含む世界の債券に投資し、債券ポートフォリオの利回りを目標利回りに近づけることをめざします。

目標利回りとは

「個人向け国債(固定・5年)の利率+2%」をめざします。

■ 当ファンドは、債券ポートフォリオの利回りを目標利回りに近づけることをめざすものであり、目標利回りに相当する利益がえられるものではありません。

■ 目標利回りは、実質的な運用管理費用および為替ヘッジコストを控除した後のものをさします。

■ 個人向け国債(固定・5年)の廃止等やむをえない事情がある場合には、目標利回りの算出方法を変更することがあります。

■ 市場環境によっては、目標利回りを実現できないことがあります。

運用プロセス(イメージ)



■ 各投資対象ファンドの受益証券の組入比率は3カ月ごとに見直しを行ないます。

■ 見直しの際に、債券ポートフォリオの利回りを目標利回りに近づけることおよび価格変動のリスクが最小となることをめざして組入比率を決定します。

2. 為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行ないます。

※為替変動リスクを完全に排除できるものではありません。

※為替ヘッジを行なう際、日本円の金利が組入資産の通貨の金利より低いときには、金利差相当分がコストとなり、需給要因等によっては、さらにコストが拡大することもあります。

3. 当ファンドは、複数の投資信託証券に投資する「ファンド・オブ・ファンズ」です。

※くわしくは「投資信託説明書(交付目論見書)」の「ファンドの目的・特色」をご覧ください。

投資リスク

- 当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、投資元本が保証されているものではなく、これを割込むことがあります。信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者に帰属します。投資信託は預貯金とは異なります。基準価額の変動要因は、以下のとおりです。

「価格変動リスク・信用リスク(公社債の価格変動)」、「為替変動リスク」、「カントリー・リスク」、「本戦略に伴うリスク」、「その他(解約申込みに伴うリスク等)」

※為替変動リスクの低減を図ります。ただし、為替変動リスクを完全に排除できるものではありません。日本円の金利が組入資産の通貨の金利より低いときには、金利差相当分がコストとなり、需給要因等によっては、さらにコストが拡大することもあります。

※新興国には先進国とは異なる新興国市場のリスクなどがあります。

※基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。

※くわしくは「投資信託説明書(交付目論見書)」の「投資リスク」をご覧ください。

目標利回り追求型債券ファンド(愛称:つみき)

お申し込みの際は、必ず「投資信託説明書(交付目論見書)」をご覧ください。

ファンドの費用

投資者が直接的に負担する費用		
	料率等	費用の内容
購入時手数料	販売会社が別に定める率 (上限)2.16%(税抜2.0%)	購入時の商品説明または商品情報の提供、投資情報の提供、取引執行等の対価です。
信託財産留保額	ありません。	—
投資者が信託財産で間接的に負担する費用		
	料率等	費用の内容
運用管理費用 (信託報酬)	年率0.999% (税抜0.925%)	運用管理費用の総額は、毎日、信託財産の純資産総額に対して左記の率を乗じて得た額とします。
投資対象とする 投資信託証券	年率0.0432% (税抜0.04%)	投資対象ファンドにおける運用管理費用等です。
実質的に負担する 運用管理費用	年率1.00332%(税込)程度を上限とします。(実際の組入状況により変動します。)	
その他の費用・ 手数料	(注)	監査報酬、有価証券売買時の売買委託手数料、先物取引・オプション取引等に要する費用、資産を外国で保管する場合の費用等を信託財産でご負担いただきます。

(注)「その他の費用・手数料」については、運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を示すことができません。

※購入時手数料について、くわしくは販売会社にお問合わせください。

※手数料等の合計額については、保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

※くわしくは「投資信託説明書(交付目論見書)」の「手続・手数料等」をご覧ください。

設定・運用:

大和投資信託

Daiwa Asset Management

商号等 大和証券投資信託委託株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第352号
加入協会 一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会

目標利回り追求型債券ファンド（愛称：つみき） 取扱い販売会社

販売会社名（業態別、50音順） （金融商品取引業者名）		登録番号	加入協会			
			日本証券業協会	一般社団法人 金融先物 取引業協会	一般社団法人 日本投資 顧問業協会	一般社団法人 第二種金融商 品取引業協会
株式会社常陽銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第45号	○	○		

上記の販売会社については今後変更となる場合があります。また、新規のご購入の取り扱いを行っていない場合がありますので、各販売会社にご確認ください。